

第 1161 回 高知市教育委員会 2 月定例会 議事録

1 開催日 平成 28 年 2 月 26 日（金）

2 教育長開会宣言

3 議事

日程第 1 会議録署名委員の指名について

日程第 2 市教委第 4 号 平成 28 年 3 月市議会定例会に提出する予算議案及び予算外議案
に対する意見について

日程第 3 市教委第 5 号 高知市公立学校教員に係る措置について

4 出席者

(1) 教育委員会	1 番教育長	横 田 寿 生
	2 番委員	谷 智 子
	3 番委員	山 本 和 正
	4 番委員	西 森 やよい
	5 番委員	野 並 誠 二
(2) 事務局	教育次長	土 居 英 一
	教育次長	橋 本 和 明
	教育政策課長	高 岡 幸 史
	教育政策課教育企画監	和 田 広 信
	学校教育課長	野 村 能 教
	教育環境支援課長	弘 瀬 健一郎
	生涯学習課長（参事）	吉 野 晴 喜
	スポーツ振興課長	池 内 章
	人権・こども支援課長	中 田 正 康
	少年補導センター所長	澤 本 光 男
	市民図書館長（参事）	貞 廣 岳 士
	商業高等学校事務長	内 川 由 加
	教育研究所長	多 田 美奈子
	民権・文化財課（参事）	筒 井 秀 一
	学校教育課人事班長	岡 本 伸 浩
	学校教育課指導主幹	竹 村 晃
	学校教育課管理主事	西 田 尚 弘
教育政策課長補佐	宮 田 小 町	
教育政策課総務担当係長	吉 本 忠 邦	
教育政策課主任	横 田 由紀子	

1 平成28年2月26日(金) 午後4時～午後4時50分
(たかじょう5階北会議室)

2 議事内容

開会 午後4時

横田教育長

ただいまから、第1161回高知市教育委員会2月定例会を開会いたします。

はじめに、会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は、野並委員、お願いいたします。

野並委員

はい。

横田教育長

それでは、議案審査に移ります。

日程第2 市教委第4号「平成28年3月市議会定例会に提出する予算議案及び予算外議案に対する意見について」を議題とします。事務局から一括して説明がありますので、その後、それぞれの内容について質疑を行います。事務局の説明をお願いします。

教育政策課長

教育政策課の高岡でございます。

お手元に配付をしております、高知市教育委員会2月定例会議案の別紙資料を、ご覧いただけますでしょうか。説明が少々長くなりますがよろしくお願いいたします。平成28年3月市議会定例会に提案予定の議案は、平成27年度3月補正予算議案3件、平成28年度一般会計当初予算議案、予算外議案6件でございます。それでは資料の1ページから順次、ご説明をさせていただきます。

はじめに3月補正予算議案でございます。(1)の「新図書館等複合施設建設事業費」についてご説明いたします。本事業は、平成25年度から29年度の5か年継続事業を総額81億8,300万円を設定しておりましたが、東洋ゴム工業株式会社の免震材料不正問題による設計変更の結果、設定期間を平成30年度まで延長し、また追加経費が発生したことから、総額の増額及び年割額の変更を行うものでございます。

これによりまして、総額は1,500万円増額の81億9,800万円となります。追加経費の内容でございますが、仮設図書館の賃借延長による増額等によるものでございます。なお、追加経費は、全額東洋ゴム株式会社に求償することとしております。

次に、(2)の繰越明許費の設定についてでございます。地方自治法第213条の規定により、平成27年度内に事業が完了できないおそれがある事業につきまして、平成28年度に繰り越す予算の上限額を設定することについて、議会の承認をいただくものでございます。

内訳につきましては、小学校の施設整備事業など6件、合計2億4,004万4,000円について、繰越明許費の設定を行うものでございます。

次に、(3)の繰越明許費の変更についてでございます。中学校耐震補強整備事業に係る繰越明許費につきましては、平成27年12月補正で限度額の設定をご承認いただいております。

今回、新たに青柳中学校など、水平トラスの塗装工事の工程において遅延が生じた事などから、年度内に工事が完了できないおそれがあるため、限度額を1億9,146万円増額し、3億7,646万円に変更するものでございます。

次の、平成28年度一般会計当初予算につきましては、後ほど、重点施策の概要と併せましてご説明させていただきます。

続きまして、資料2ページをご覧くださいでしょうか。予算外議案の条例議案について、ご説明いたします。

(1)の「高知市立高等学校の教育職員の給与その他の勤務条件の特別措置に関する条例の一部を改正する条例議案」でございます。資料3ページから4ページに条例議案及び新旧対照表も掲載しておりますのでご覧ください。

この条例は、地方公務員法等に基づき、高知市立高等学校の教育職員の給与その他の勤務条件について定めるものでございますが、地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行によりまして、新旧対照表にございますように、地方公務員法の「第24条第6項」を「第24条第5項」に改正するものでございます。

次に、(2)の「高知市教育振興基本計画策定委員会条例制定議案」でございます。資料5ページから6ページに条例議案を掲載しておりますのでご覧ください。

現行の「高知市教育振興基本計画」は、教育基本法第17条第2項の規定に基づき、平成25年度に平成32年度までの8年間で計画期間として策定されており、基本目標等が示されております。また、基本目標等を具体的に進めるための主要施策につきましては、教育環境の変動に対応するため、計画期間の中間点となる平成28年度までの4か年に取り組みべき内容が示されております。

そのため、平成28年度には、平成29年度から32年度までの主要施策についての審議が必要であり、また高知市教育大綱が策定されることから、その内容を踏まえた体系的な整理も必要となっております。以上のことから、現行の「教育振興基本計画」を調査、審議の上、見直しを行うため、「高知市教育振興基本計画策定委員会」を設置しようとするものでございます。

次に、(3)の「高知市人権教育推進委員会条例制定議案」でございます。資料7ページから8ページに条例議案を掲載しておりますのでご覧ください。

内容につきましては、既存の高知市人権教育推進委員会について、学識経験者等の外部委員から、専門的な知見に立った意見をより幅広く継続的にいただくことにより、本市人権教育を総合的に推進する機能の強化を図るため、地方自治法に基づく附属機関として位置付け、条例を制定するものでございます。

続きまして、(4)の「高知市立学校設置条例の一部を改正する条例議案」についてご説明いたします。資料9ページから11ページに条例議案及び新旧対照表を掲載しておりますのでご覧ください。

改正内容につきましては、学校教育法の改正に伴い、小中一貫教育を行う新たな学校の種類として義務教育学校が制度化されることとなったことから、学校の種類に義務教育学校を追加するものでございます。

また、この新たな義務教育学校といたしまして、現在、小中一貫教育校としての取組を進めている高知市立行川小・中学校を高知市立義務教育学校行川学園に、高知市立土佐山小・中学校を高知市立義務教育学校土佐山学舎としてそれぞれ位置付けるものでございます。

次に、(5)の「高知市立市民図書館条例の一部を改正する条例議案」でございます。資料12ページから14ページに条例議案及び新旧対照表を掲載しておりますのでご覧ください。

内容につきましては、県市が共同で運営する新図書館等複合施設の開館準備の一環といたしまして、新図書館の運営等について共同で協議していく必要がございますので、県市がそれぞれに設置

しております図書館協議会について、平成28年度から同一の委員を委嘱し、合同で開催したいと考えております。

今回の改正は、高知市立市民図書館条例のうち、図書館協議会に係る事項について、県との整合性を図るために、関係条項を改正するもので、図書館協議会委員の定数の変更や委員報酬等を県市から重複して支給しないことについての規定の新設などを行うものでございます。

次に、(6)の「(仮称)高知市東部総合運動場多目的ドーム新築工事請負契約締結議案」でございます。資料15ページに「入札経過表」を参考資料として掲載しております。

東部総合運動場の多目的ドーム新築工事につきましては、本年2月5日に一般競争入札を実施いたしました。結果、轟・入交特定建設工事共同企業体と、13億5,000万円で請負契約の締結を行うものでございます。

今後のスケジュールでございますが、今議会で議決をいただいた後工事に着手いたしまして、平成29年5月頃完成、供用開始は同年秋を予定しております。

続きまして、平成28年度の一般会計当初予算案についてご説明をいたします。資料16ページをお開きいただけますでしょうか。平成28年度教育費予算の概要をご覧いただきながら、新規事業中心にご説明をいたします。

平成28年度教育費予算につきましては、表の一番下の合計欄に教育費総額を記載しております。最終的には、総額127億9,636万円でございます。前年度と比較いたしますと、金額で1億5,966万7千円、率で1.3%の増加となっております。

それでは、新規事業につきましてご説明いたします。まず、区分1の教育総務費では、学校支援地域本部運営事業費を計上しております。内容につきましては、学校支援地域本部運営事業は、学校支援地域本部を設置し、学校・家庭・地域との協働による教育活動を展開するものでございます。

次に、区分2の小学校費でございます。横浜小学校屋内運動場改築事業費、第四小学校グラウンド整備事業費、学校遊具整備事業費を計上いたしております。

内容につきましては、横浜小学校屋内運動場改築事業は、平成28年度からの2か年の継続事業で、屋内運動場の改築工事を実施するものでございます。第四小学校グラウンド整備事業は、第四小学校グラウンドの安全対策工事を実施するものでございます。また、学校遊具整備事業は、一ツ橋小学校の木製遊具を整備するものでございます。

次に、区分7の社会教育費でございます。新規事業としまして、舟戸公民館整備事業費、フクちゃん誕生80周年記念事業費、工石山青少年の家整備事業費、工石山青少年の家耐震補強推進事業費を計上しております。

内容につきましては、舟戸公民館整備事業は、隣接する大津保育園の改築に伴い、舟戸公民館の移転改築工事を実施するもので、フクちゃん誕生80周年記念事業費は、平成28年度がフクちゃんの誕生から80年に当たることから記念事業を実施するものでございます。

また、工石山青少年の家整備事業及び工石山青少年の家耐震補強推進事業は、急傾斜地である敷地の地盤調査及び法面補強工事を行い、併せて、耐震補強工事のための設計を行うものでございます。平成28年度の一般会計当初予算案の説明は以上でございます。

最後になりますが、重点施策についてご説明いたします。資料17ページをお開きいただけますでしょうか。

はじめに、小学校学力全国トップレベル達成事業・中学校学力向上対策強化事業です。

学力向上に向けた様々な取組をこれまで実施してきたところであり、平成25年度には、小学校が全国平均正答率を上回り、中学校はマイナス5ポイント前後まで差を縮めることができたところですが、その後の2年間は伸びが停滞しておりますので、さらにワンランクアップを目指しまして、学力向上第二ステージにおける目標を達成するため、本事業を実施するものであります。

事業内容としましては、小学校では、学校全体の組織力を高めるとともに、教育活動改善のサイクルをさらに充実させるため、外部講師による研修等を行うこととしております。

中学校では、高知市版の地域学校協働本部を設置しまして、地域と協働して学校の組織力を高め、教育活動の充実を図るほか、外部人材をキャリア教育の講師として招き、子どもたちの志を高める教育活動を実施することとしており、こうした取組によりまして、学力水準を小学校で全国比 105、中学校で 100 の目標を達成してまいりたいと考えております。

次に、18 ページをお願いします。学校支援地域本部運営事業です。1 の事業目的の二段落目からですが、学校・家庭・地域が連携協力し、地域住民等の参画によります授業等における学習補助や教員の業務補助、校内の環境整備、学校行事への参画等の教育支援をいただくもので、4 の事業概要及び平成 28 年度の事業内容にありますように、学校支援を行うボランティアを募りまして、教育活動への参画・支援を行ってもらうものです。

平成 28 年度は、小学校 3 校、中学校 2 校で、この学校支援地域本部を設置することとし、平成 31 年度までに 15 校への設置を目標としており、この取組を進めていくことによりまして、地域の教育力の向上につなげてまいりたいと考えております。

次に、19 ページをお願いいたします。小・中学校等施設整備事業についてです。4 の事業概要及び平成 28 年度の事業内容に主な事業を記述しておりますが、耐震化対策としましては、平成 27 年度から継続の朝倉第二小学校屋内運動場改築工事、平成 28 年度から 2 か年継続の横浜小学校屋内運動場の改築工事のほか、鴨田小学校の旧屋内運動場の解体を行うこととしております。

また、防災機能強化事業としまして、潮江南小学校の屋上避難整備に向けた設計、小・中・特別支援学校のガラスや外壁などの非構造部材の耐震化、中学校給食対象校の配膳室整備などの事業に取り組んでまいりまして、事業費総額では、3 にありますように、7 億 2,560 万円となっております。

続きまして、20 ページをお願いします。新図書館等複合施設建設事業につきましては、先ほど、継続費の補正について説明申し上げましたので、詳細は省略いたしますが、補正後の 28 年度分としまして、3 にありますように 24 億円を計上いたしましてしております。引き続き、建築工事、情報システムの構築などを行うものです。

また、工期が伸びましたことを有効に活用いたしますため、5 にありますように、引き続き、課題解決支援サービスをはじめとする新図書館で取り組みます事業につきまして、図書館の専門家等で構成します検討委員会の開催や新図書館サービス計画の策定作業を進めてまいりまして、図書館サービスのさらなる充実を図っていくこととしております。

最後に、21 ページをお願いします。東部総合運動場多目的ドーム建設事業です。先ほど、請負契約の締結議案についてご説明いたしましたが、平成 29 年度までの継続費総額 19 億円のうち、平成 28 年度分としまして、17 億 9,500 万円を計上し、工事に着手しまして、29 年秋の供用開始を目指すものでございます。

多目的ドームにつきましては、新たなスポーツ合宿や各種競技大会の誘致など、スポーツツーリズムの推進に大きな効果がありますとともに、市民のスポーツ環境の充実などが図られますほか、災害時の広域支援物資の集積・荷捌き場としての活用など、防災面での機能も併せもつものとして、整備を進めてまいります。私からの説明は以上でございます。

横田教育長

この件に関して、質疑等をお願いします。

谷委員

17 ページの中学校学力向上対策強化事業費の 400 万円は具体的に何ををするのですか。

学校教育課長

学校教育課の野村です。各校 20 万円 で予算措置をする予定でございます。実際、具体的にどのよう にかの 中身については、現在、学校に調査をかけております。具体的に、中学校の場合は、地域学校協働本部を設置して、地域の力を借りることを中核に据えております。その地域学校協働本部の設置に係る消耗品等 でありますとか、地域人材に来ていただいたのキャリア教育の実施も考えておりますので、それに係る講師費用や旅費 であるとか、指導教材について学校の実情に応じて予算を考えていただいて、使っていただくようにしたいと思っております。

谷委員

非常に中学校の学力向上対策については重要だと思 っているので、もちろんキャリア教育で講師を呼んで やることや地域学校協働本部も非常に重要で重視しな ければならないのですが、授業改善や校内研修の充 実など、直ぐに学力向上につながる中身になってい ければいいと思 います。

学校教育課長

学校教育課の野村です。いくつかの学校には、特に 学力向上対策について予算措置をしていますが、16 ページの予算概要の 1 の教育指導費の右を見ていただきま したら、中学校学習習慣確立事業費 がありますが、これは県のアクションプランの補助を いただいてこれまでも継続して行ってきたものでは ありますが、家庭学習の習慣化ということでパワーア ップシートを冊子にして生徒に年間それぞれ 3 冊配 布しておりますが、次年度は英語と数学と国語の 3 教 科に絞って、さらに学校から教科書にできるだけ準 拠したものにしてほしいという要望を受けまして、工 夫改善しながら、子どもたちがより使いやすいもの に少しリニューアルして配布をして、人的支援も来年 度の予算が確保できそう ですので、人的支援も十分に、特に中学校に配置しながら、学力向上対策を進め ていきたいと考えています。また、谷委員からも指 摘のありました校内研修につきま しては、学校個性化推進事業というの もござい ますので、そうした中で中学校の方も講師等を学校に呼んで授業の向上を図って いくなど、いくつかの そういった予算を使って学力向上に努めていきたいと考えています。

西森委員

今、谷委員が言われた 17 ページの小学校学力全国トップレベル達成事業・中学校学力向上対策強化事業の 16 ページのどの部分に該当 しますか。

教育政策課総務担当係長

1 の教育総務費の教育指導費の中 になります。

西森委員

その増減の一部にこの 810 万円が 入っているということですか。

教育政策課総務担当係長

はい。

西森委員

18 ページの学校支援地域本部運営事業についてはいい内容のもの だと思います。ボランティアの方を募り があります、人選のご予定はどうな っていますか。

教育政策課教育企画監

教育政策課の和田です。各学校に開かれた学校づくり推進委員会が すでにありますので、まずはそこが母体になろうかと思 います。また、学校の課題解決に向けて協力していただける方を学校の方から 広く募集 しますといった案内を関係機関等に周知して、随時募集するよう 考えています。

なお、学校支援地域本部というの は、学校の外の組織になりますので、本部のコーディネーター役の方を 地域の方 にお願いを して連絡の窓口を行って もらうようになります。その代わり、学校と地域の連絡を取りやすい方に コーディネーターを人選して、コーディネーターが地域の方を 取りま とめてボランティア活動や学習支援に当たって もらうように 予定して います。

横田教育長

予定している5校のコーディネーターの人選の目途はついていませんか。

教育政策課教育企画監

教育政策課の和田です。5校というのは、小学校が、秦小、五台山小、春野東小ですが、3校中2校はだいたい目途がついていますが、もう1校は検討中です。中学校の方は、西部中学校と一宮中学校の2校で、人選はほぼ済んでおります。

西森委員

21ページの東部総合運動場多目的ドーム建設事業で、災害対応も想定されているということですが、ここは津波の被害は大丈夫でしょうか。

スポーツ振興課長

スポーツ振興課の池内です。浸水被害想定では、レベル2の場合で0.5から1メートルの長期浸水区域になっていますので、建物を建てる際には、1.2メートル土台を上げて建てるようにしておりますので、長期浸水にはならないと想定しています。

西森委員

16ページで学校遊具整備事業費が300万円あって、一ツ橋小の木製遊具についてということで、先ほどご説明いただいておりますが、これに関連して、学校の遊具の安全点検はどのくらいなされているのでしょうか。

教育政策課長

教育政策課の高岡です。学校遊具につきましては、年1回の定期点検が義務付けられておりますので、全学校の点検をしております。その際に、危険度の評定が出ます。AからD評価までが出まして、D評価については、使用を差し止めるか撤去する方向で検討しております。

谷委員

18ページの学校支援地域本部運営事業ですが、これは文部科学省がやっていた学校支援地域本部運営事業とは違うのですか。

教育政策課教育企画監

全く同じものになります。この事業は、事業費を150万円としておりますが、国の補助が3分の1でございます。

谷委員

非常にいい事業だと思うので、その5校がスムーズにいくように進めていただきたらと思います。見通しとしたら、今後こうした学校が増えていくような地域連携ができるといいと思うので、よろしくをお願いします。

教育政策課教育企画監

秦小は、従来からある地域と深いつながりを重点に行っていくもの、五台山小についても同じで、春野東小は防災教育を中心にしたものです。また、西部中は学力対策、生徒指導対策を重点に行い、一宮中は生徒会活動を中心に地域との連携を行っていくものになります。現在、行っているものを掘り下げて行うということでスタートしていくように聞いております。

横田教育長

他にご意見、質疑等はございませんでしょうか。

委員一同

————— 【な し】 —————

横田教育長

それでは、ただいま委員の皆さんから出されましたご意見を踏まえまして、教育委員会として市長に申し上げるべきものについてはいかがいたしましょうか。

委員一同

_____ 【な し】 _____

横田教育長

特になければ、お諮りをいたします。市教委第4号「平成28年3月市議会定例会に提出する予算議案及び予算外議案に対する意見について」は、『特段意見はなし』とすることにご異議ありませんか。

委員一同

_____ 【異 議 な し】 _____

横田教育長

ご異議なしと認めます。よって、市教委第4号は、そのように決しました。

日程第3 市教委第5号「高知市公立学校教員に係る措置について」を議題とします。この案件は、人事案件のため秘密会といたします。よろしいでしょうか。

委員一同

_____ 【異 議 な し】 _____

(この案件は、高知市教育委員会会議規則第10条の規定に基づき秘密会とし、同規則第13条第4項の規定に基づき会議録に記載しない。)

横田教育長

秘密会を解きます。

以上で、本日の議事日程はすべて終了いたしました。これで教育委員会を閉会いたします。

閉会 午後4時50分

署 名

教 育 長 _____

5 番 委 員 _____